

株主通信

第118期

2018.4.1 ~ 2019.3.31

証券コード 7105

# Logisnext

*Logistical Equipment & System Solutions Next*

三菱ロジスネクスト株式会社



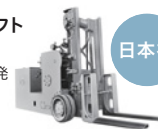
# 誕生以来、60年にわたって進化を続ける リーチ型バッテリーフォークリフト「プラッター」



遡ること半世紀以上前、当社のフラッグシップモデルである「プラッター」は高度成長期の物流ニーズに応えるべく誕生しました。以降、常に新しい物流の形を提案し、いつの時代も社会に貢献し続けてきたプラッターの開発の歴史をご紹介します。

エンジン・バッテリーフォークリフトのパイオニアとして

バッテリー  
フォークリフト  
日本輸送機  
(株)<sup>※1</sup>が開発  
1939



日本初

エンジンフォークリフト  
東洋運搬機  
製造(株)<sup>※2</sup>  
が開発  
1949

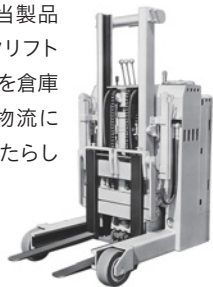


日本初

1958

## プラッター誕生

当時の経済成長を支えていた鉄道輸送において、駅構内の貨車への積み下ろしをスムーズに行うため、日本初のリーチ型バッテリーフォークリフトとして日本輸送機(株)<sup>※1</sup>が開発しました。プラットフォーム作業を主とすることから「プラッター」と命名された当製品は、フォークリフトの活躍の場を倉庫内へ広げ、物流に近代化をもたらしました。



国鉄(現JR)で活躍するプラッター

## 様々な現場のニーズに独自の技術開発で対応

### SCR制御

国産初の電子制御として独自開発。後に、標準装備となる。.....1964

### 防爆仕様

導入が難しかった化学工場など、危険物取り扱い場所での運搬業務を可能にした。.....1964

### 冷凍冷蔵庫仕様

結露や凍結を防ぐ構造により、食品倉庫などの冷凍冷蔵環境でも安全稼働を実現。.....1965

### 超低温用 カプセルフォーク



.....1974

### 座乗式

輸出向けの車として開発。長時間連続運転時の疲労が軽減された。.....1975

### ディスクブレーキを搭載



.....1983

### EPS(電動パワーステアリング) で電力消費を削減



.....1986

### 多機能集中制御 SICOS

サイコス  
高度な制御システムにより、ストレスの無い快適で安全な操作を実現。.....1989

### 走行・荷役AC制御を採用



.....2002

現在

## さらなる進化へ

現在の最新モデルは、基本性能はもちろん、安全性・操作性・省エネ性を追求。幾度のモデルチェンジを重ねた今も、お客様からのニーズに応え続けています。機能的なデザインと高い操作性の両立が認められ、2014年度にはグッドデザイン賞を受賞するなど外部からも高い評価を得ています。

累計販売台数  
25万台を突破。  
(2019年4月現在。当社調べ)



### 無人化技術

高度経済成長期、物流量の劇的な増加による省人化ニーズに、業界に先駆けた技術で対応。

#### 無人搬送車



日本初

1970

#### 無人フォークリフト



世界初

1971

#### ライダー型無人 フォークリフト



2012

#### レーザー誘導方式 無人フォークリフト



2017

#### レーザー誘導方式 無人フォークリフト



2018

※1 三菱ロジスネクスト(株)は、日本輸送機(株)・三菱重工業(株)フォークリフト事業部門、TCM(株)・日産フォークリフト(株)が前身となり、2017年10月に発足しました。

※2 TCM(株)の旧社名。

# グループ一体となった成長戦略の推進により、増収・増益を達成できました。

三菱ロジスネクスト株式会社として2年目を迎えた当期(2019年3月期)は、前年に引き続き中期経営計画「Perfect Integration 2020」をグループ一体で推進し、増収・増益を達成することができました。今後も統合シナジーの最大化と事業基盤のさらなる強化によって「世界トップクラスの総合物流機器メーカー」を目指してまいります。



代表取締役社長  
御子神 隆

## 2018年度(2019年3月期)の市況と業績の総括

**当** 連結会計年度の当社グループは、中期経営計画「Perfect Integration 2020」のもと、マルチブランド/グローバル戦略を全世界で引き続き推進しました。国内事業では堅調な需要を背景にフォークリフトや物流システム、サービス部門の売上が拡大し、高まる無人化・省人化ニーズに対しては「レーザー誘導方式無人フォークリフト」が市場からご好評をいただいております。さらに統合シナジー拡大に関しても、一部製品の集約化や各種システムの統一といった成果を上げることができました。また海外事業においても米州、欧州、アジア、中国の全域で売上を伸ばすことができました。

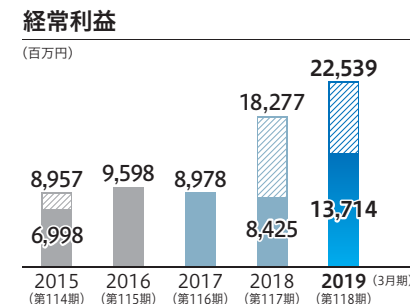
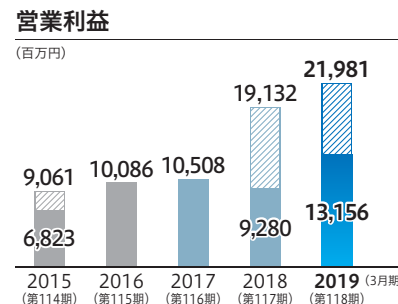
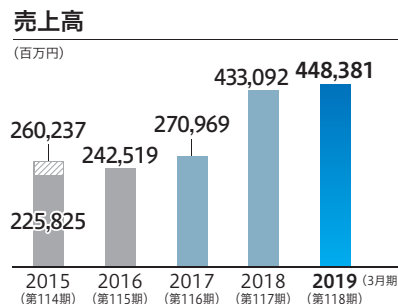
これらの結果、当連結会計年度における連結売上高は、4,483億8千1百万円(前連結会計年度比3.5%増加)となりました。利益面については、のれん償却等の軽減及び国内事業セグメントにおける増益により、営業利益は131億5千6百万円(同41.8%増加)、経常利益は137億1千4百万円

(同62.8%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は70億7千7百万円(同140.6%増加)と、いずれも増益となりました。なお、のれん償却等の影響を除いた営業利益は219億8千1百万円(同14.9%増加)、営業利益率は4.9%(同0.5ポイント増加)となりました。

## 2019年度(2020年3月期)の取り組みと見通し

**昨** 今世界経済は、成長鈍化が顕著となっております。米中経済摩擦をはじめとし、海外の政治・経済動向及び地政学的リスクは不安定なままで推移しており、実体経済の先行きについても不透明となりつつあります。わが国経済においても、各種経済指標は落ち着いた状態ではあるものの、各企業の投資意欲には陰りも見え始めております。また、鋼材をはじめとする原材料の価格水準は依然として高止まりを続けており、当社事業への影響は依然継続しております。

このような事業環境の下、2019年度は中期経営計画



■ 第114～第115期はニチユ三菱フォークリフトのデータを掲載しています。 ▨ 海外連結子会社の決算期変更に伴う増加分(1～3月)。 ▨ のれん償却額。  
 ※1 2017年1月1日付でユニキャリアを完全子会社化したことに伴い、2017年3月期(第116期)1月～3月は、ニチユ三菱フォークリフトとユニキャリアを連結した数値を掲載しています。

## 事業別業績概況

「Perfect Integration 2020」の3年目となります。目標である2020年度「連結売上高4,600億円、同のれん償却前営業利益率7.0%」を達成するため、更なる事業規模の拡大に向けて、引き続き収益力の強化と強固な事業基盤の構築に努めます。

当社としましては、企業理念「世界のあらゆる物流シーンで、お客様にソリューションを提供し続け、未来創りに貢献する」のもと、以下の重要課題を中心に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

**① PMI (Post Merger Integration) の完遂による収益力の強化**  
ユニキャリアとの経営統合では主として調達や管理部門の統合でシナジーを実現してきました。経営統合3年目となる2019年度は開発機種統合等で更なるシナジーを実現し、収益力の強化に努めます。

**② 海外での直販への進出による収益源の多角化**  
2019年4月に公表した北米での販売店買収を契機に、海外でも更に直販、サービス他物流機器関連事業を展開し、景気変動への耐性が高い事業構造を構築します。

**③ 成長市場である物流自動化ニーズの取り込み**  
世界的な労働力不足やEコマース普及による物流小口化を背景に、国内外での物流自動化ニーズが急拡大しています。日本国内および欧州で培った自動化技術を進化させ、新たな

収益源を開拓します。

上記を踏まえ、2019年度の連結業績見通しは、売上高4,600億円(前連結会計年度比2.6%増加)、営業利益150億円(同14.0%増加)、経常利益150億円(同9.4%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益90億円(同27.2%増加)を見込んでおります。なお、のれん等償却前の営業利益・営業利益率は、それぞれ240億円(同8.4%増加)、5.2%(同0.3ポイント増加)を見込んでおります。

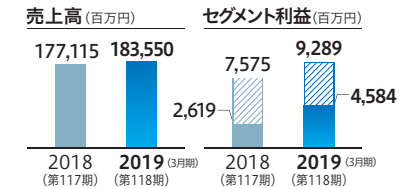
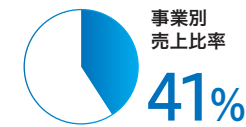
### 株主の皆様へのメッセージ

**当**社は、その期の収益状況に対応し、株主の皆様への配当の充実と企業基盤確立のための内部留保とのバランスに配慮した利益配分を行うことを基本としております。この方針に則り、当期の期末配当につきましては1株当たり13円といたします。なお、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの方々に長期にわたり当社株式を保有いただくため、当期より株主優待制度※2を導入いたします。

株主の皆様には、引き続き当社グループへの温かいご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※2 株主優待制度の詳細についてはP7をご参照ください。

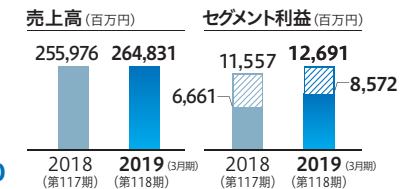
### 国内事業



国内事業は、堅調な需要を背景に、フォークリフト販売台数の伸長に加え、物流システムやサービス部門の売上増加により、売上高は1,835億5千万円(前連結会計年度比3.6%増加)となりました。セグメント利益につきましても、販価改善活動や一部製品の機種統合効果があり、のれん償却等(47億5百万円)の負担軽減も含め、45億8千4百万円(同75.0%増加)となりました。

なお、のれん償却等の影響を除くと、セグメント利益は92億8千9百万円(同22.6%増加)となりました。

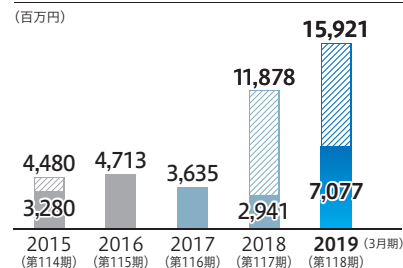
### 海外事業



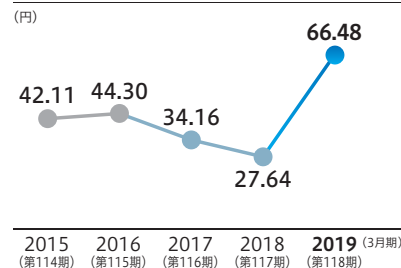
海外事業は、米州、欧州、アジア、中国の全域で売上を伸ばしたことにより、売上高は2,648億3千1百万円(前連結会計年度比3.5%増加)となりました。セグメント利益につきましても、前期に発生した中国事業での一時費用の解消やのれん償却等(41億1千9百万円)の負担軽減により、85億7千2百万円(同28.7%増加)となりました。

なお、のれん償却等の影響を除くと、セグメント利益は126億9千1百万円(同9.8%増加)となりました。

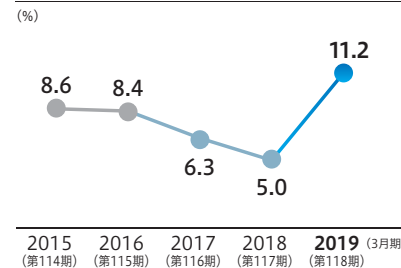
#### 親会社株主に帰属する当期純利益



#### 1株当たり当期純利益



#### 自己資本当期純利益率



■ 第114～第115期はニチユ三菱フォークリフトのデータを掲載しています。▨ 海外連結子会社の決算期変更に伴う増加分(1～3月)。▨ のれん償却額。

※1 2017年1月1日付でユニキャリアを完全子会社化したことに伴い、2017年3月期(第116期)1月～3月は、ニチユ三菱フォークリフトとユニキャリアを連結した数値を掲載しています。



# 1 東北地方で初めて、「物流ソリューションフェア」を開催



2019年2月13日から2日間にわたり「物流ソリューションフェア」を開催いたしました。この内覧会は、2008年から全国主要都市を巡回して開催しており、普段はお伝えできない製品やサービス、ソリューション事例をご紹介することで、お客様に物流改善の「解決・ヒント・気づき」をご提供する場として毎回大変ご好評をいただいております。

通算13回目となる今回は、初めての東北地方・宮城県仙台市での開催となり、2日間で700名を超えるお客様にご来場いただきました。広い会場内では、当社の製品ラインアップを代表する約30台のフォークリフトや物流システムまた特殊搬送車両・環境機器といった製品群を多数展示いたしました。

## 新製品も登場した、レーザー誘導方式無人フォークリフトのデモ走行ブース



最新の「レーザー誘導方式」によるプラッターオート、ラックフォークオートによる連続7時間のデモ走行は今回のフェアの目玉であり、最も注目を集めました。

**RACK FORK  
AUTO**

## 仙台ならではの特別コラボ車両も

東北楽天ゴールデンイーグルスと当社販売会社ロジスネクストユニキャリア東北支社とのコラボレーションによる特別デザインの中古車なども展示。お客様からは「是非、購入したい!」とのお声もいただきました。



## 試乗体験の可能な製品展示



来場されたお客様が普段お使いでない製品にもお気軽に試乗いただけ、「現場に導入した時のイメージが持てた」と大変好評でした。

# 2 滋賀工場内に、新たな実験施設を建設開始

当社は、滋賀工場(滋賀県近江八幡市)に新実験施設を建設中です(投資額約30億円)。国内3拠点の実験施設を集約することで、今後は「製品品質の向上」「業務効率の向上」「開発リードタイムの短縮」「成長分野への開発力強化」を図ってまいります。



# 3 女子プロゴルファー青木 瀬令奈選手とスポンサー契約を締結

青木選手はジュニア時代から注目を集め、当社発足と同じ2017年には「ヨネックスレディスゴルフトーナメント」でツアー初優勝を飾るなど、ますますの活躍が期待されます。

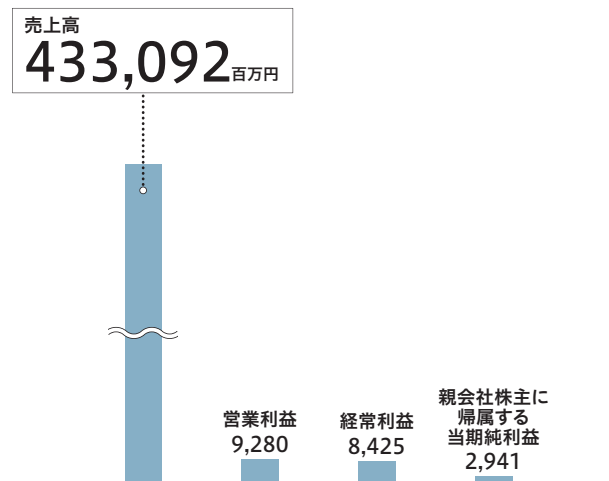
当社は、ファンとゴルフに誠実に向き合いながら更なる飛躍を目指す青木選手の姿に共感し、スポンサー契約を締結しました。今後も挑戦を続ける青木選手を応援してまいります。



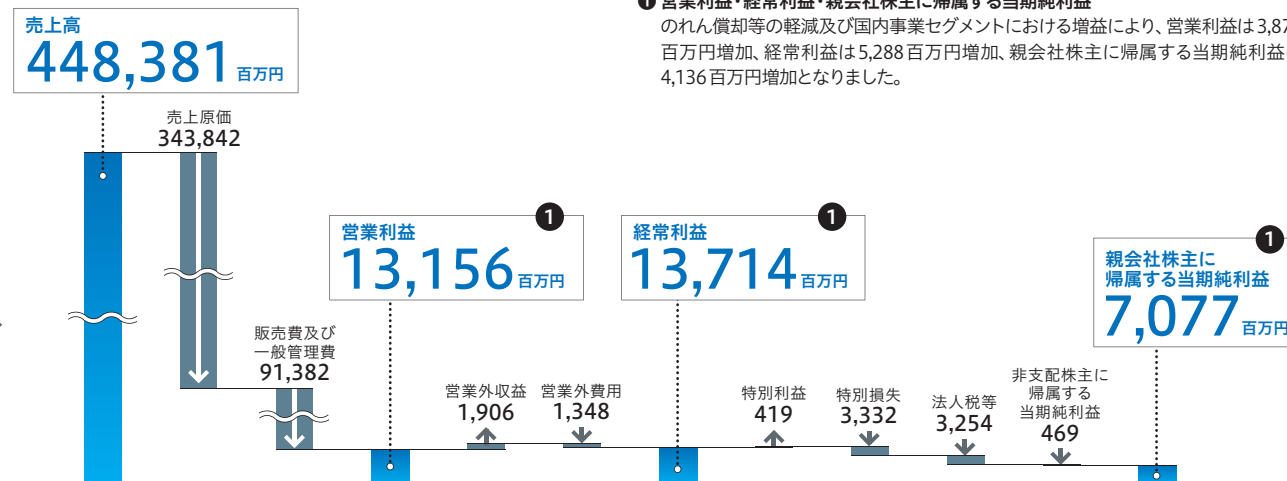
## 主要連結財務指標

### 連結損益計算書 (百万円)

前期 (2017年4月1日～2018年3月31日)



当期 (2018年4月1日～2019年3月31日)

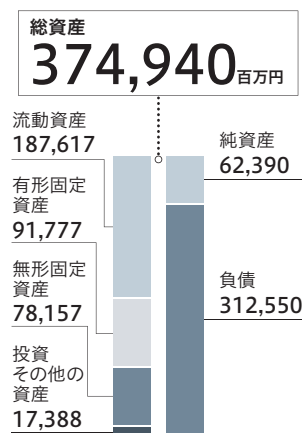


### POINT

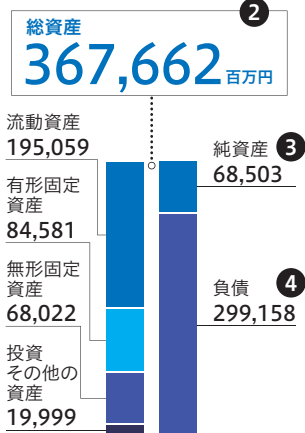
- ① 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益  
のれん償却等の軽減及び国内事業セグメントにおける増益により、営業利益は3,875百万円増加、経常利益は5,288百万円増加、親会社株主に帰属する当期純利益は4,136百万円増加となりました。

### 連結貸借対照表 (百万円)

前期末 (2018年3月31日)



当期末 (2019年3月31日)

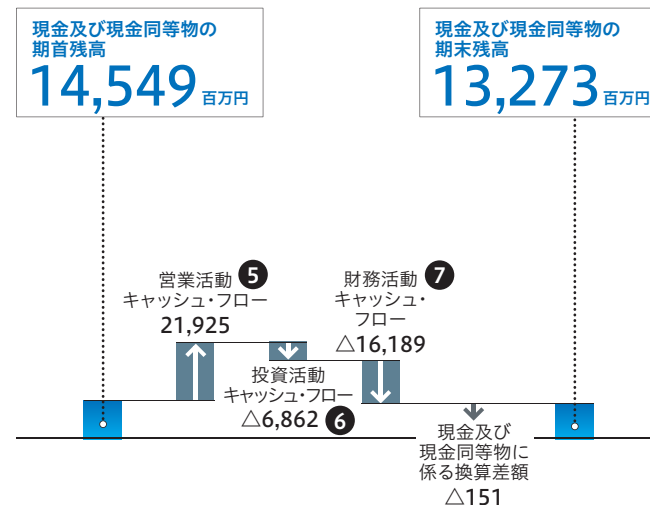


### POINT

- ② 総資産  
有形固定資産の売却及びのれん償却による減少が主な要因となり、前年比で減少となりました。
- ③ 純資産  
利益剰余金5,797百万円の増加、為替換算調整勘定\*1,317百万円の増加により、新株予約権及び非支配株主持分を除くと前年比で増加となりました。  
\*在外子会社の貸借対照表項目への円貨換算手続で生じる調整額
- ④ 負債合計  
短期及び長期借入金の返済による減少が主な要因となり、前年比で減少となりました。

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

当期 (2018年4月1日～2019年3月31日)



### POINT

- ⑤ 営業活動キャッシュ・フロー  
売上債権・たな卸資産が増加し、仕入債務が減少したことにより、前年比で減少となりました。
- ⑥ 投資活動キャッシュ・フロー  
有形固定資産の売却収入と短期貸付回収により、前年比で減少となりました。
- ⑦ 財務活動キャッシュ・フロー  
短期借入金の返済が主な要因となり、前年比で増加となりました。

# 会社情報

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

|       |   |
|-------|---|
| 社名    | 三菱ロジスネクスト株式会社<br>(Mitsubishi Logisnext Co., Ltd.) |
| 創立年月日 | 昭和12年8月4日   |
| 資本金   | 4,894百万円  |

## 国内主要事業所

|                 |  |
|-----------------|--|
| 本社・京都工場         | 〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1<br>TEL:075-951-7171 FAX:075-955-3797   |
| 滋賀工場            | 〒523-0013 滋賀県近江八幡市長光寺町578<br>TEL:0748-37-6700 FAX:0748-37-3259   |
| 安土工場            | 〒521-1334 滋賀県近江八幡市安土町西老蘇8-1<br>TEL:0748-46-5511 FAX:0748-46-6854 |
| 新川崎事業所          | 〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1-2<br>TEL:044-330-9000                    |
| オンサイト<br>研修センター | 〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷576<br>TEL:0480-37-2108 FAX:0480-33-8034 |

## 取締役及び監査役 (2019年6月27日現在)

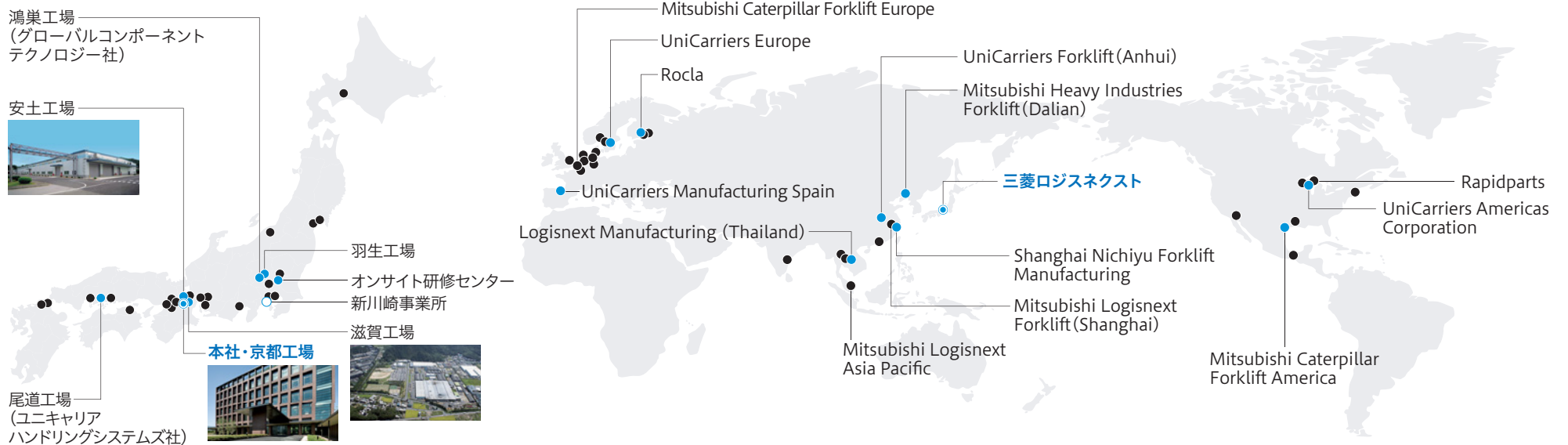
|         |  |
|---------|--|
| 取締役会長   | 二ノ宮 秀明 (三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボ<br>ホールディングス(株) 取締役) |
| 代表取締役社長 | 御子神 隆  |
| 取締役     | 各務 真規  |
| 取締役     | 藤田 伸二  |
| 取締役     | 末松 正之 (三菱重工(株) 執行役員<br>グループ戦略推進室長 兼 戦略企画部長)      |
| 社外取締役   | 加藤 孝幸  |
| 社外取締役   | 大河内 健  |
| 常勤監査役   | 前嶋 弘   |
| 常勤監査役   | 馬場 浩司  |
| 社外監査役   | 倉垣 雅英 ((株)ジーエス・ユアサ コーポレーション 常務取締役)               |
| 社外監査役   | 福岡 靖之 (大日本塗料(株) 常勤監査役)                           |
| 社外監査役   | 斉藤 卓美  |

## 会長、社長及び役付執行役員 (2019年6月27日現在)

|         |            |
|---------|------------|
| 会長      | 二ノ宮 秀明     |
| 社長 CEO  | 御子神 隆      |
| 副社長執行役員 | 各務 真規      |
| 常務執行役員  | 新間 洋之      |
| 常務執行役員  | 渡邊 博一      |
| 上席執行役員  | 新家 雅隆      |
| 上席執行役員  | 間野 裕一      |
| 上席執行役員  | 大野 雅宏      |
| 上席執行役員  | Ken Barina |
| 上席執行役員  | 市原 信二      |
| 上席執行役員  | 藤田 伸二      |
| 上席執行役員  | 久保 隆       |

## ネットワーク (2019年4月1日現在)

● 生産拠点 ● 主要販売拠点



株式の状況

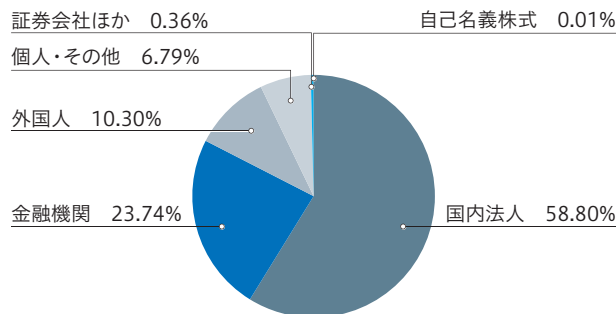
|          |        |              |
|----------|--------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 普通株式   | 392,725,256株 |
|          | A種種類株式 | 32,274,744株  |
| 発行済株式総数  | 普通株式   | 76,636,269株  |
|          | A種種類株式 | 32,274,744株  |
| 株主数      | 普通株式   | 6,918名       |
|          | A種種類株式 | 2名           |

大株主(普通株式)

| 株主名                              | 持株数(千株) | 持株比率   |
|----------------------------------|---------|--------|
| 三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社 | 39,033  | 50.94% |
| 株式会社GSユアサ                        | 4,701   | 6.13%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社               | 4,478   | 5.84%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社             | 3,546   | 4.63%  |
| 明治安田生命保険相互会社                     | 2,765   | 3.61%  |
| GOVERNMENT OF NORWAY             | 2,078   | 2.71%  |
| 株式会社三菱UFJ銀行                      | 1,363   | 1.78%  |
| 株式会社京都銀行                         | 1,301   | 1.70%  |
| 東京海上日動火災保険株式会社                   | 1,273   | 1.66%  |
| 株式会社滋賀銀行                         | 941     | 1.23%  |

※ 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況(普通株式)



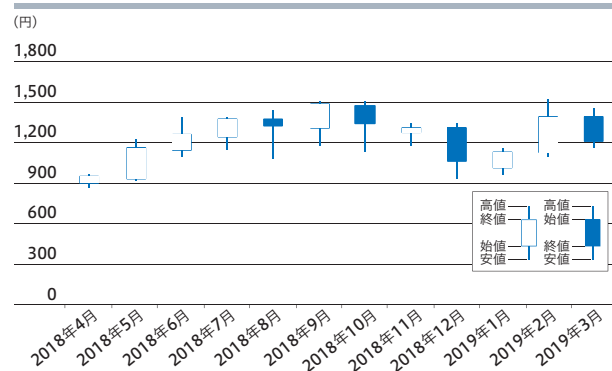
株主メモ

|                  |   |
|------------------|---|
| 事業年度             | 4月1日～翌年3月31日  |
| 期末配当金<br>受領株主確定日 | 3月31日   |
| 定時株主総会           | 毎年6月  |
| 株主名簿管理人          | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先             | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>TEL 0120-094-777(通話料無料)  |
| 特別口座の<br>口座管理機関  | 三井住友信託銀行株式会社  |
| 同連絡先             | 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>TEL 0120-782-031(通話料無料)  |
| 上場証券取引所          | 東京証券取引所市場第一部  |
| 単元株式数            | 100株  |
| 公告の方法            | 電子公告により行う<br>公告掲載URL<br><a href="http://www.pronexus.co.jp/koukoku/7105/7105.html">http://www.pronexus.co.jp/koukoku/7105/7105.html</a><br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。) |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価の推移



新設 株主優待制度

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの方々に長期にわたり当社株式を保有していただくため、株主優待制度を導入いたします。

**対象となる株主様:** 毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された、当社普通株式100株(1単元)以上を保有される株主様。

優待内容:

| 継続保有期間 | 配布内容          |
|--------|---------------|
| 2年未満   | QUOカード1,000円分 |
| 2年以上   | QUOカード2,000円分 |

**その他:** 株主優待の詳細は、当社HPにて2019年1月10日付ご案内の「株主優待制度の新設に関するお知らせ」をご覧ください。

**贈呈時期:** 優待品は毎年、定時株主総会終了後の6月下旬にお送りする「定時株主総会決議ご通知」、「株主通信」とともに発送いたします。



企業サイト TOP  
<https://www.logisnext.com/>



株主・投資家情報  
<https://www.logisnext.com/investor/>

三菱ロジスネクスト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2丁目1番1号  
TEL 075-951-7171  
FAX 075-955-3797

